

第3回

宮本三郎記念

デッサン大賞展

「明日の表現を拓く」

審査員／酒井忠康(美術評論家・世田谷美術館館長) 山本容子(銅版画家) 横尾忠則(美術家)

小松展

会期：2015年9月19日(土)～11月3日(火・祝)

会場：小松市立宮本三郎美術館

〒923-0904 石川県小松市小馬出町5 TEL:0761-20-3600 FAX:0761-24-3374
http://www.kcm.gr.jp/miyamotosaburo/

■入館料／一般 400(300)円 大学生 200(150)円 高校生以下無料

※分館 宮本三郎ふるさと館で開催中の「絵画制作入門～デッサンからの展開～」と共通料金

※こまつミュージアムパス対象施設

※()内は20名以上の団体料金

■開館時間／午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

■休館日／会期中無休

東京巡回展

会期：2015年11月8日(日)～12月6日(日)

会場：世田谷美術館分館 宮本三郎記念美術館

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13 TEL:03-5483-3836 FAX:03-3722-5181
http://www.miyamotosaburo-annex.jp/

■入館料／一般 200(160)円 大高生 150(120)円 中小生 100(80)円

※障害者の方は100円(80円)ただし障害者で小・中・高・大学生、および障害者の介護者(当該障害者1名につき、1名に限る)は無料。

※観覧券をご提示のうえ、お申し出ください。

※()内は20名以上の団体料金

※小・中学生は土、日、祝、休日は無料

■開館時間／午前10時～午後6時

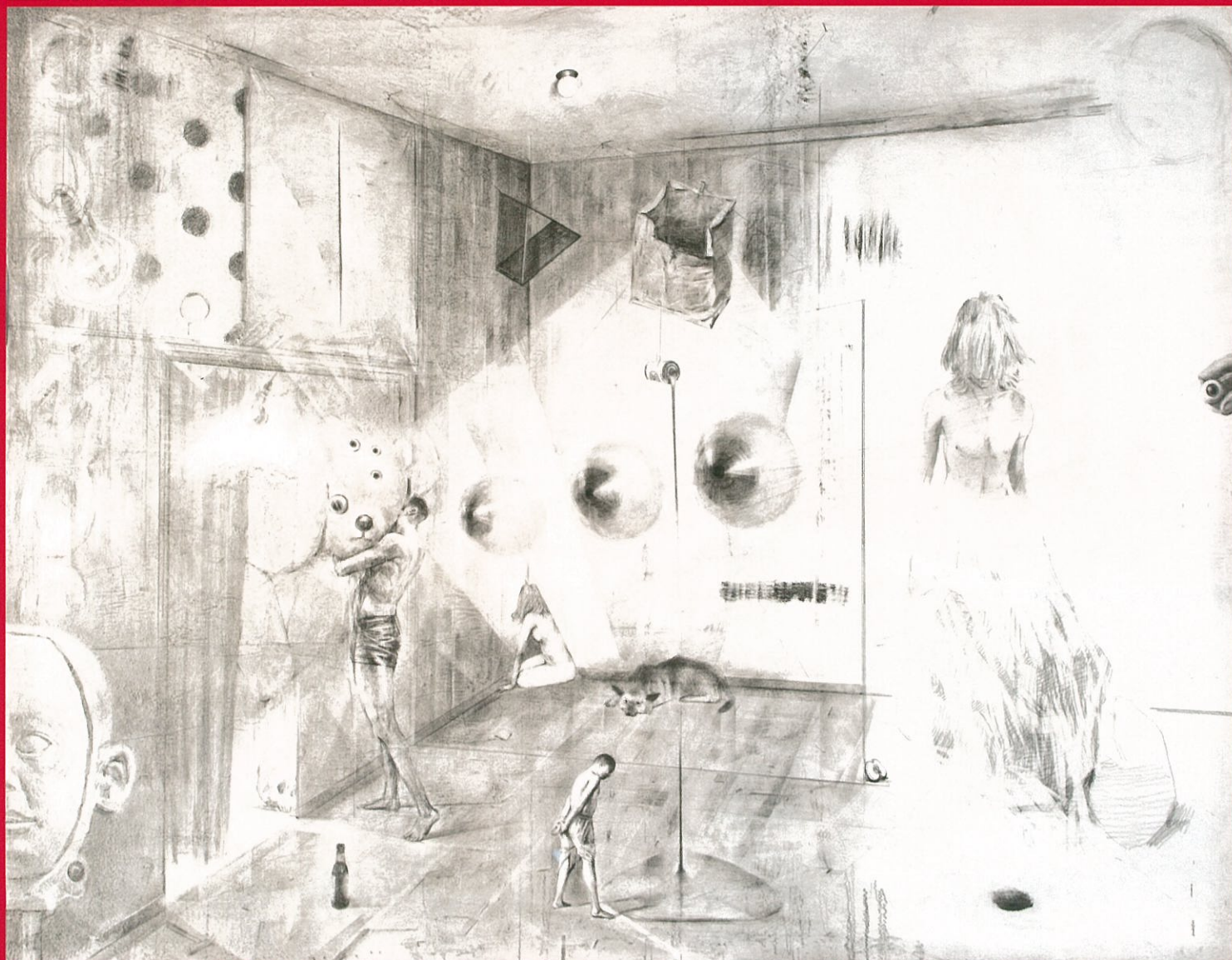
(入館は午後5時30分まで)

■休館日／毎週月曜日 ※ただし11月23日(月・祝)は開館
11月24日(火)は休館

Komatsu Biennale 2015
EVOLUTION
KOMATSU ART

主催 小松市 小松市立宮本三郎美術館 宮本三郎記念デッサン大賞展実行委員会 協力 世田谷美術館(公益財団法人せたがや文化財団)

協賛 コマツ/大京機/駒小松村田製作所/鋼共和工業所/公益財団法人せたがや文化財団/東レ・ダウコーニング機/鋼室戸鉄工所/鋼インプレス美術事業部/医療法人社団さくら会 森田病院/医療法人社団道鈴会 栗津神経サナトリウム/医療法人社団東野会 東野病院/クマリフト機大阪本社/小松市農業協同組合/ホテルサンルート小松/鋼コムレイド/スミタ板板/アール・イー・エー/鋼かゆう堂/鋼ひろた美術/かわさき画材



第3回 宮本三郎記念デッサン大賞展 「明日の表現を拓く」

本展は、優れた素描家と評された宮本三郎にちなみ、「デッサン」をテーマに掲げ、ビエンナーレで開催するコンクールです。「明日の表現を拓く」という副題には、今日的表現の基底として広がる個々の作家が抱く多様なイメージを探り出そうとする試みを示しています。

第3回となる本展には、国内外から753点の作品が寄せられました。そして、厳正な審査を経て、入賞13点、入選49点が選ばれました。

表現の源泉ともいえる一本の線は、人類の営みがつくりだしてきた様々な文化を支えてきました。それは美術に限られたものでなく、文学、音楽、建築など多岐の分野にわたります。一本の線を作家の心の発露とみなすとすれば、線の積み重ねや錯綜は、まさに作家の心の葛藤や、目指すイメージに近づこうとする努力の軌跡、あるいは実態と受けとることができます。現在を生きる作家が提出するデッサンの数々を通じ、時代と連鎖しつつ変容し続ける表現のありさまと可能性を感じ取っていただきたいと思います。

■大賞	楠森 総一郎
■宮本三郎記念賞	田中 七星
■優秀賞	中村 繁己
■佳作	今井 厚子 今関 洋二 北本 真隆 フジタ ユウコ
■山本谷子賞	中嶋 千智
■横尾忠則賞	原田 直治
■世田谷美術館賞	奥谷 葵
■協賛特別賞	三木 コラジ

■入選	齊藤 隆 浅田 美伶 有竹 敏視 池内 悦子 池上 武男 石田 しのぶ 石橋 暢之 一ノ木 タツミ 海野 良彦 大家 泰仁 岡村 周 狩野 順 刈谷 礼 後藤 千佳 小林 弘 小林 弘文 五味 仁	清水 レイ 首藤 晃 杉藤 由佳 瀬尾 玲子 Setsuko DAMÈME 高瀬 恵子 田中 啓資 谷本 梢 田沼 利規 タムラ ヨウイチ 中島 知宏 中島 由加里 中平 さやか 西村 敬司 秦 智美	畑田 久美 平田 詩織 福崎 広 文月 りつ 本多 翔 松井 真善 丸山 知子 光田 優希 宗像 一幸 村井 敏邦 村田 哲也 森本 玄 モンデン エミコ 八重樫 理彦 柳澤 裕貴 山崎 英一 山崎 浩之
-----	--	---	--



宮本三郎記念賞
《野良の手まねきとrepeat after me》
田中 七星



横尾忠則賞《Silus》
原田 直治



佳作《ロク》古谷 一規



佳作《グルルのア》フジタ ユウコ



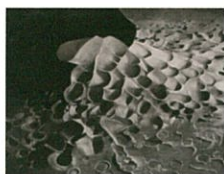
優秀賞
《きり絵(鳥)》中村 繁己



世田谷美術館賞《blessed》
奥谷 葵



佳作《当てもなく》北本 真隆



山本谷子賞
《the unknown No.2》
中嶋 千智



協賛特別賞
《焼けてしまった家には
小さな池があった》
三木 コラジ



佳作《arcadia「樂園」》
佐久川 由恭



佳作《憤怒像》今井 厚子



佳作《木陰》今関 洋二

同時開催

高校生たちによるデッサン展

日程：9月19日(土)～10月11日(日) 小松市立高等学校 芸術コース美術専攻
10月15日(木)～11月 3日(火・祝) 石川県立金沢辰巳丘高等学校 芸術コース美術専攻 油画専科
会場：小松市立宮本三郎美術館 エヴォリュエ・エスパ
入場料：無料(ただし本館入場の際は入館料が必要)

アーティスト・ギャラリートーク 講師：鈴木治男(画家・金城大学短期大学部名誉教授)

日時：9月27日(日) 14:00～15:00 会場：小松市立宮本三郎美術館
内容：画家・鈴木氏の作品の見方・感じ方を一緒に体験。
申込：不要 参加費：無料(ただし入館料が必要)

こまつ再発見DAY! (学芸員によるギャラリートーク)

日時：10月10日(土) 午前11時～、14時～ 会場：宮本三郎美術館
申込：不要 参加費：無料(ただし入館料が必要)

One Day コンサート 音さんぽ

日時：10月18日(日) 11:20～ 会場：宮本三郎美術館
内容：芦城公園周辺施設で順次コンサートを開催し、園内で音の散歩を楽しみます。

講演会 講師：窪島誠一郎(信濃デッサン館 館主)

日時：10月24日(土) 13:30～15:00 会場：小松市公会堂4階大会議室
内容：「デッサンする」ということ
申込：不要 参加費：無料

講演会 講師：二木裕子(小松市立宮本三郎美術館 館長)

日時：11月8日(日) 13:30～14:15(開場13:00)
会場：世田谷美術館分館 宮本三郎記念美術館 講座室
内容：「宮本三郎の故郷と美術館」
料金：無料
申込：事前申込制(9月25日より受付開始、定員50名)
詳しくは世田谷美術館分館 宮本三郎記念美術館ホームページをご覧ください。
<http://www.miyamotosaburo-annex.jp/>

ギャラリートーク 講師：大橋由美子(小松市立宮本三郎美術館学芸員)

日時：11月8日(日) 14:30～(30分程度)
会場：世田谷美術館分館 宮本三郎記念美術館 展示室
内容：「第3回宮本三郎記念デッサン大賞展 オープニングギャラリートーク」
料金：無料(ただし入館料が必要)
申込：不要(当日会場にお越しください)

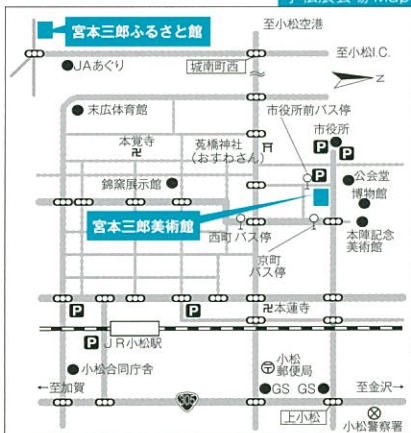
小松展会場 アクセス

- JR北陸本線「小松駅」下車/徒歩12分
- 北陸自動車道「小松IC」/約10分
- 小松空港からタクシー/約10分
- JR小松駅より市内巡回バス(北コース)に乗り、「市役所前」下車/徒歩1分
- 小松空港より小松駅行きバスに乗り、「浜田町」下車/徒歩5分



小松市立
宮本三郎美術館
〒923-0904 石川県小松市小馬出町5番地
TEL 0761-20-3600 FAX 0761-24-3374
<http://www.kcm.gr.jp/miyamotosaburo/>

小松展会場 Map



東京巡回展会場 アクセス

- 電車
東急大井町線・東横線「自由が丘」駅 下車/徒歩7分
東急目黒線「奥沢」駅 下車/徒歩8分
東急大井町線「九品仏」駅 下車/徒歩8分
- バス
東急バス(国2)世田谷区民会館～田園調布駅
「奥沢六丁目」下車/徒歩1分
東急バス(渋11)渋谷駅～田園調布駅
「奥沢六丁目」下車/徒歩1分
東急バス(国01)千歳船橋～田園調布駅
「浄水場前」下車/徒歩10分



東京巡回展会場Map



世田谷美術館分館
宮本三郎記念美術館

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13
TEL 03-5483-3836 FAX 03-3722-5181
<http://www.miyamotosaburo-annex.jp/>